



平成 30 年 8 月 3 日

各 位

|           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 会 社 名     | 月 島 機 械 株 式 会 社       |
| 代 表 者 名   | 代 表 取 締 役 社 長 山 田 和 彦 |
| コ ー ド 番 号 | 6 3 3 2 ( 東 証 第 一 部 ) |
| 問 合 せ 先   | 企 画 ・ 管 理 本 部         |
|           | 財 務 部 長 高 野 亨         |
| 電 話       | 03-5560-6521          |

### 特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 3 日の取締役会において、特別利益および特別損失を計上することについて決議いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別利益の計上について

本日(平成 30 年 8 月 3 日)公表の「市川工場移設後の有効活用および固定資産の売却に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、当社は三井不動産株式会社と共同で物流施設を開発することいたしました。平成 31 年 3 月までに実施予定の土地の一部売却により、固定資産売却益として特別利益 約 28 億円を平成 31 年 3 月期第4四半期に計上する見込みです。

##### 2. 特別損失の計上について

平成 30 年 3 月 29 日に公表しましたとおり、当社は、株式会社日本製鋼所(以下、日本製鋼所)と製造分野の協業に関する基本協定書を締結し、当社市川工場の日本製鋼所室蘭製作所への移設を進めております。また、平成 30 年 6 月 25 日付で当社研究所を千葉県八千代市へ移設することを公表しております。

これら施策の進捗に伴い移設関連費用 約 30 億円を特別損失として、平成 31 年 3 月期第4四半期に計上する見込みです。特別損失の主な内容は、売廃却予定の固定資産の減損および移設に伴う諸経費等です。

当社は、市川工場の移設による生産体制の効率化、研究所の移設による研究開発資源の強化、更には工場跡地の有効活用を通じ、更なる企業価値向上に努めてまいります。

##### 3. 業績への影響

特別損益の額は現時点での見込みであるため、変動する可能性がございます。

なお、すでに公表している業績予想について開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせします。

以 上